

芸術文化の振興

新世紀とやま文化振興計画（H24年改定）

新世紀とやま文化戦略推進事業（335万円）

（平成24年度に改定した「新世紀とやま文化振興計画（改定版）」について、今後10年間を期間とする計画への改定を実施）

文化活動への幅広い県民の参加

文化を鑑賞・創造・発表する機会の充実

- ・公立文化ホールネットワーク支援事業（1,300万円）
（公立文化ホールによる共同公演事業等を支援）

- 【拡】内山邸の魅力発信事業（300万円）
（観桜の会、観月の会、梅園茶会等）



内山邸 観月の会

- ・水墨美術館における魅力ある企画展開催事業（6,500万円）
（「天下人・徳川家康と尾張徳川家の至宝」展、「中島潔」展等）

- ・立山博物館における魅力ある企画展開催事業（1,470万円）
（「ウバ尊を祀る」展、『山の宮様』、立山へ」展等）

- ・とやま舞台芸術祭開催支援事業（2,000万円）

- ・県民芸術文化祭開催事業費負担金（1,820万円）



県民芸術文化祭2016
オープニングフェスティバル

＜春の県展、秋の越中アートフェスタ＞

- ・県美術展開催事業費負担金（1,180万円）
（美術作家の登竜門）

- ・美の祭典 越中アートフェスタ
開催事業費負担金（530万円）
（幼児からプロ作家までが一堂に参加）



富山県美術館

- ・とやまの芸術家ふれあい公演事業（650万円）
（若手芸術家の発表の場、子ども・障害者・高齢者が
親しみやすい公演）



美の祭典
越中アートフェスタ2016

- ・芸術文化活動推進補助金（566万円）
（改組新日展や二科展の富山巡回展の開催への
支援等）

次世代を担う子供たち、青少年の文化活動の充実

- ・芸術文化指導者招へい事業（567万円）
（音楽、舞踊などの優れた専門家を招き、若手芸術家等を指導）

- ・青少年美術展、こどもフェスティバル
開催支援事業（359万円）



学校コンサート

- 【拡】こどもドリーム・アカデミー支援事業（200万円）
（一流音楽家による小学校での出前コンサートなど）

県立文化施設の整備・充実

- 【拡】県立文化施設魅力アップ改修事業
〔一部2月補正〕（2億4,000万円）
（利用・鑑賞環境等向上のため、県立文化ホール
や美術館・博物館の設備等修繕を計画的に実施）



県民会館

質の高い文化の創造と世界への発信

富山県美術館の開館

- 【新】富山県美術館企画展の開催（1億6,399万円）
（美術の根源的テーマである「生命」のすばらしさを表現した優品を紹介する開館記念展等）

- 【新】富山県美術館の教育普及活動（2,647万円）
（アトリエやギャラリーを活用）

- 【新】富山県美術館の広報普及活動（2,272万円）

- 【新】富山県美術館開館記念作品購入（2億5,000万円）



富山県美術館（H29.8.26開館）

高志の国文学館を拠点とするふるさと文学の振興

- 【新】大伴家持生誕1300年記念舞踊の制作準備（560万円）

- 【新】「大伴家持」企画展の開催（1,170万円）
（歌人・大伴家持をテーマとした企画展の開催）

- 【新】大伴家持文学賞（仮称）の創設（100万円）
（世界及び富山の詩歌を表彰する制度を新設）

- 【新】首都圏万葉シンポジウムの開催（500万円）
（越中万葉の魅力首都圏で発信するシンポジウムを開催）

- 【拡】大伴家持生誕1300年記念事業の推進（1,015万円）「官人 大伴家持」展

- 【新】高志の国文学館5周年記念事業の開催（100万円）
（開館5周年を迎える高志の国文学館を記念し、著名人による講演会等を開催）

- ・高志の国文学館企画展等開催事業（4,047万円）



アジアを代表する舞台芸術の拠点づくり 〈舞台芸術特区TOGA〉

- ・利賀サマー・シーズン開催事業（2,300万円）

- ・アジア舞台芸術拠点形成支援事業（2,600万円）
（アジア諸国（ASEAN諸国含む）との共同制作、共同事業等）

- 【新】利賀塾（仮称）の開催（800万円）
（市民向け講座の開催）

- 【拡】創造型・舞台芸術人材育成プログラム（4,714万円）
（海外の演劇人を対象としたスズキ・トレーニング・メソッド、国内の若手演劇人と多国籍俳優による共同作品の創造と稽古公開の実施等）



鈴木忠志演出
「世界の果てからこんにちは」

富山独自の文化の発掘と県民による再認識・発信

- 【新】布橋灌頂会開催支援事業（547万円）
（布橋灌頂会の開催や参加者の拡充への補助等）

- 【新】立山砂防国際シンポジウム開催事業（知政）

- 【新】立山砂防の世界遺産登録アニメ映像制作事業（知政）（850万円）

- 【新】Tateyama SABO国際的認知向上事業（土木）（800万円）
（国際防災学会（2018年富山開催）に向けた立山砂防の調査・研究）

- 【新】文化財の美装化等推進事業（教委）（2,822万円）
（文化財の美装化や公開活用のための防災・防犯設備整備への支援）

- 【新】ユネスコ無形文化遺産魅力発信推進事業（教委）（763万円）
（文化財の保存修理や魅力の情報発信、全国大会への支援）



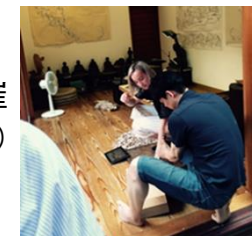
布橋灌頂会
（988万円）

文化と他分野の連携

文化を活かした産業の振興

- 【新】「国際北陸工芸サミット」（仮称）の開催（1億8,000万円）

（文化庁と工芸の一大産地の一つである北陸三県が
協力し、KOGEI文化の魅力を世界に発信する
広域的な催しを開催）



クリエイターズ・インレジデンス
（イメージ）

- 【新】大学連携デザイン人材マッチング事業（商労）（270万円）
（デザイン系学生と連携したワークショップ、バスツアー等を行い、
県内企業とデザイン系学生とのマッチングを支援）

- 【新】北陸伝統工芸品展開催事業（商労）（500万円）
（「国際北陸工芸サミット」（仮称）の開催に併せ、北陸三県の伝統
的工芸品が一堂に会する総合的なイベントを実施）

とやまの食の魅力のアピール

- 【新】食のとやまブランドマーケティング戦略展開事業（農林）（843万円）
（首都圏向け等の販路拡大に向けた戦略の策定、商談会の開催）

- 【新】富山グルメ旅魅力アップ事業（観地）（620万円）
（富山の豊かな食文化の発信により、本県への観光誘客を促進）

- 【拡】「富山のさかな・水産加工品」ブランド化推進事業（農林）（1,820万円）

（「富山のさかな」おもてなしフェア・商談会の開催、「高志の紅（アカガニ）」ブランド化のための県内、都内での重点PRや埼玉でのイベントの実施など）

文化振興と観光振興

- 【新】とやまミュージアム魅力発信事業（400万円）
（首都圏で県内文化施設に関するイベントを開催）

- 【新】美術館・博物館等外国人旅行者受入態勢整備事業（観地）（250万円）

- 【新】アートのまちめぐりパスポート事業（観地）（620万円）

- 【新】デザイン県とやま魅力発信事業（観地）（300万円）
（デザインと工芸の視点からトークイベント等を開催）

文化を活かしたまちづくり・地域づくり

- ・地域文化力向上・活性化支援事業（450万円）
（万葉集全20巻朗唱の会、
スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールドなどを支援）



万葉集全20巻 朗唱の会

情報通信技術を活用した文化の創造と発信

- ・富山県映像センター運営事業（教委）（449万円）

※所管部局名のない事業は、生活環境文化部所管事業

平成29年度「県民参加による水と緑の森づくり事業」

～水と緑に恵まれた県土の形成と心豊かな県民生活の実現～

当初計画額

3億5,572万円

新たな富山県森づくりプラン（H29～38年度）の概要

水と緑の森づくり税の延長と税の一部引き上げ（H28.6 議会可決）

- ・「水と緑の森づくり税」をH33年度まで5年間延長
- ・資本金等の額が10億円超の企業の税額を増額

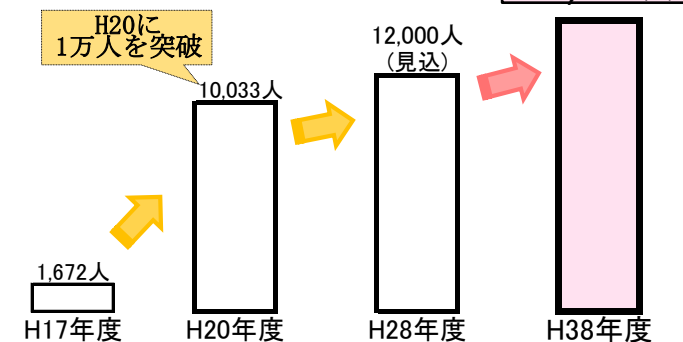
新たな目標を設定

多様な森づくりの推進

（単位：ha）

区 分	前プラン実績 H19-28（見込）	目標 H29-38	計画 H29
里山林 整備面積	2,617	2,000	273
混交林 整備面積	1,295	500	52
「立山 森の輝き」 植栽面積	42.2	460	20

県民参加による森づくり の年間参加延べ人数



新たな取組み

【海岸林での重点的な松くい虫被害対策】

海岸林及びその周辺区域を対象に、平成29年度～30年度の2ヶ年で一体的かつ重点的な松くい虫の被害対策を実施

【森づくりサポーターの養成】

過疎化、高齢化により困難となった里山林の維持管理を支援する「森づくりサポーター」の養成

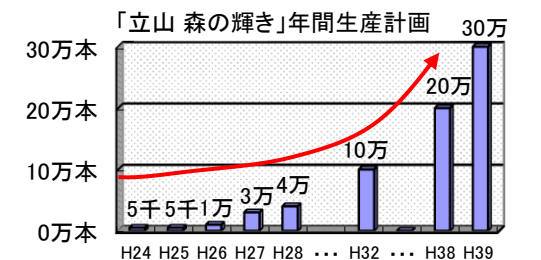


松くい虫による被害状況

優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の普及

【優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の植栽】

森林資源の循環利用と花粉症対策の一環として、本県で開発した優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の普及を推進



県民全体で支える森づくりの推進と、森づくりの評価・改善

水と緑の森づくり推進事業

【188万円】

- ・水と緑の森づくり会議及び森林審議会森づくり部会を開催

多様な森づくりの推進

里山再生整備事業(273ha)

【1億5,165万円】

- 〔拡〕 流木災害等の要因となる危険木の整理等
- 〔新〕 海岸林での重点的な松くい虫被害対策 2,000万円
（伐倒駆除(153㎡)、予防のための薬剤散布(23ha)、樹幹注入等）



地域住民による里山林の整備

みどりの森再生事業(52ha)

【6,958万円】

- ・奥地の過密人工林や、竹林が侵入した人工林を整備し、混交林に誘導
- ・森づくり事業で使用する県産広葉樹苗を県民協働で育成



過密人工林を混交林へ誘導

実のなる木の育成事業(21ha)

【512万円】

- ・カシノナガキクイムシの被害跡地に植栽した実のなる木(5万本)の保育

優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業(20ha)

【5,576万円】

- ・苗木の育成と、スギ人工林伐採跡地への植栽(4万本)、初期保育を支援



「立山 森の輝き」の生産

優良無花粉スギ「立山 森の輝き」採種園整備事業

【641万円】

- ・優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の増産に必要な施設を整備
（苗木育成用ハウス1棟、作業道等園内施設整備）

とやまの森を支える人づくりなどの推進

全国植樹祭開催事業

【5億850万円（一部森づくり税）】

- ・両陛下がお手植えされた6種の記念樹を展示
- ・県産材で製作した木製品の設置等
（特別招待者席床板設置、両陛下が御使用になる御机等木製品展示、県産材ベンチ・プランターカバー設置等）
- ・大会のシンボルである「お野立所」を大会後、県民に親しまれる施設に移築



とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業

【3,708万円】

- ・森林ボランティア活動を専門的・総合的に支援
- ・森づくり活動機器（ヘルメット、ノコギリ、チップパー機など）の貸出や保険料を支援
- ・森林ボランティアの施業技術の習得・向上等のため森づくり塾を開催(30回)
- 〔新〕 里山林の維持管理を一層推進するため「森づくりサポーター」を養成



森づくり塾の開催

とやまの森づくり普及啓発推進事業

【680万円】

- ・森づくりへの理解を深めるため「森の寺子屋」を開催(120回)
- 〔拡〕 フォレストリーダーを追加養成(既認定者177名⇒30名追加)



森の寺子屋の開催

県民による森づくり提案事業

【500万円】

- ・県民が自ら企画、実践する森づくり活動を支援

県産材利用促進事業

【1,835万円】

- ・県産材の利用を促進するため公共施設等の木造化や木製品の導入等を支援
- 〔拡〕 木育を推進するための県産材大型遊具などの設置(3施設⇒4施設)



木育推進のための県産材遊具

とやまの森づくり総合情報システム事業

【450万円】

- ・「とやまの森づくりホームページ」を活用し、森づくりに関する情報を県民に提供

総合的ながん対策の推進

予防の強化と早期発見の推進

がんにかからない生活習慣の確立

- 富山県健康寿命日本一推進プロジェクト事業** (5,046万円)
- 富山県健康寿命日本一推進会議事業** (100万円)
 - 【新】健康経営シンポジウム開催事業** (100万円)
 - 【新】食の健康づくり推進事業** (1,200万円)
野菜たっぷりメニュー、減塩メニュー、シニアメニュー等を提供する「健康寿命日本一応援店(仮称)」の募集・PR
 - 【新】野菜をもう一皿！食べようキャンペーン** (500万円)
家庭での野菜摂取促進を図るキャンペーンを実施
 - 【新】働き盛りの健康づくり支援事業** (1,200万円)
ウォーキングや健康診断受診などの健康行動をポイント化
 - 【新】IoTを活用した運動習慣定着支援モデル事業** (346万円)
IoTを活用し、ウォーキングをサポートするモデル事業
 - 【拡】生活習慣改善ヘルスアップ事業** (1,000万円)
 - 【拡】元気とやま健康ステーション事業**
薬局の肺年齢測定器の購入を支援 (200万円)
 - 【拡】地域職域健康づくり応援事業** (400万円)
 - 【新】県民の健康づくりを推進するウォーキングイベントの開催** (知政560万円)
富山県民歩こう運動推進大会・元気とやまウォークラリーの開催
 - ・No Smoking Campusプロジェクト事業**
大学生との共同禁煙プロジェクト (34万円)
 - ・学校におけるがん教育の支援(学校保健総合支援事業)** (教委 20万円)
医師やがん経験者等の講師派遣

推進体制の強化

- ・がん対策推進県民会議・がん対策推進協議会の運営** (200万円)
次期「がん対策推進計画」の策定など(協議会に諮問)

がんの早期発見体制の強化

- 【新】がん検診受診率向上支援事業** (400万円)
科学的根拠に基づいた効果的な受診勧奨等を実施する市町村を支援
- H28魚津市モデル事業
受診勧奨後2ヶ月間の集団検診受診者数
H27:394人→H28:871人(約2倍に増)
- ・節目・重点年齢検診推進** (2,878万円)
市町村の節目年齢検診(5歳毎)等へ助成
 - ・市町村のがん対策推進員活動支援** (390万円)
研修会の開催等
 - ・中小企業がん検診推進事業** (75万円)
商工団体の活動への支援
 - ・企業と連携した検診推進事業** (40万円)
がん予防推進員の養成

【市町村がん検診受診率(H26)】

胃がん	13.6%	(全国 8.5%)
肺がん	33.6%	(全国17.8%)
大腸がん	26.1%	(全国19.5%)
乳がん	29.0%	(全国17.6%)
子宮がん	27.2%	(全国23.8%)



科学的理論に基づく受診勧奨メッセージ
(H28魚津市モデル事業)

質の高い医療の確保

富山型がん診療体制の充実

- ・がん診療連携拠点病院の機能強化**
国指定拠点病院の運営補助 (5,300万円)
- ・富山型がん診療体制の強化** (450万円)
県指定拠点病院の運営補助
- ・緩和ケア病床への転換を支援** (2,500万円)

医療従事者の育成資質向上

- ・がんの専門分野における質の高い看護師の育成** (295万円)
がん看護臨床実践研修実施

調査・研究の推進

- ・がん疫学調査事業** (1,335万円)
全国がん登録の実施

肝炎対策の推進

- 【新】職域での肝炎ウイルス検査促進事業**
検診機関等での受検勧奨等 (100万円)
- ・肝疾患診療連携拠点病院運営事業**
指定拠点病院の運営補助 (660万円)
 - ・肝炎ウイルス検査医療機関委託事業**
無料肝炎ウイルス検査の実施 (104万円)
 - ・ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業**
初回精密検査費用等の助成 (187万円)

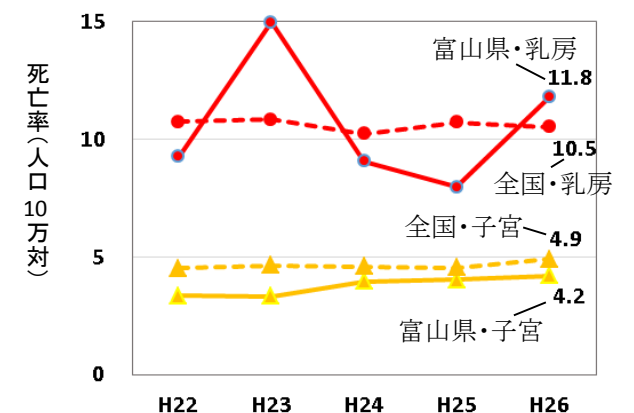


患者支援体制の充実

がん患者支援の強化

- 【新】女性のがん支援等強化事業** (366万円)
働く世代の女性のがん検診啓発と患者支援を強化
- ・がん患者会活動支援事業** (80万円)
交流会の開催等
 - ・在宅療養支援体制整備事業** (121万円)
事例検討会の開催等

【女性のがん75歳未満年齢調整死亡率】



女性のがん相談

【富山県】
女性の部位別死亡率(H26)
乳房:1位 子宮:6位

相談支援体制の充実

- ・がん総合相談支援センターの運営** (1,540万円)
幅広い相談に対応する総合相談窓口の運営等
- ・がんピアサポーター養成研修事業** (120万円)
- ・がんのピアサポーターフォローアップ研修事業** (35万円)
- ・がん患者交流サロン事業** (80万円)
ピアサポーターによる相談支援

健康づくりの推進と医療の充実

健康づくりと疾病対策の推進

健康づくりの推進

◆生活習慣の改善◆

富山県健康寿命日本一推進プロジェクト事業 (5046 万円)	
富山県健康寿命日本一推進会議事業	(100 万円)
(新)健康経営シンポジウム開催事業	(100 万円)
(新)食の健康づくり推進事業	(1200 万円)
野菜たっぷりメニュー、減塩メニュー、シニアメニュー等を提供する「健康寿命日本一応援店(仮称)」の募集・PR	
(新)野菜をもう一皿!食べようキャンペーン	(500 万円)
(新)働き盛りの健康づくり支援事業	(1200 万円)
ウォーキングや健康診断受診などの健康行動をポイント化	
(新)IoTを活用した運動習慣定着支援モデル事業	
IoTを活用し、ウォーキングをサポートするモデル事業	(346 万円)
(拡)元気とやま健康ステーション事業	(200 万円)
薬局の肺年齢測定器の購入を支援	
(拡)生活習慣改善ヘルスアップ事業	(1,000 万円)
(拡)地域職域健康づくり応援事業	(400 万円)

(新)県民の健康づくりを推進するウォーキングイベントの開催	
(知政)(560 万円)	
スポーツで健康づくり応援事業	(知政)(500 万円)
3 プロチームと県民が交流する健康づくりイベントを実施	
(新)東京オリンピック機運創出支援事業	(知政)(220 万円)
オリンピック、日本代表選手等を招きスポーツ体験会等を実施	
元気とやまスポーツライフサポート事業	(知政・教委)(520 万円)
食生活改善推進事業	(203 万円)
特定健康診査・特定保健指導事業	(1億 6840 万円)

◆こころの健康づくり◆

(新)精神障害者実態調査事業	(300 万円)
精神障害者の生活実態やニーズについて調査	
精神障害者アウトリーチモデル事業	(70 万円)
多職種のアウトリーチチームが地域の精神障害者を訪問支援	
(新)自殺対策計画策定・市町村計画策定支援事業	(150 万円)
(拡)自殺防止総合対策事業	(3,194 万円)
(新)アルコール健康障害対策総合支援事業	(73 万円)
普及啓発や関係者会議を通じてアルコール健康障害対策を推進	

◆歯と口の健康づくり◆

(新)働く世代の歯周病予防支援事業	(249 万円)
企業と連携して歯周病の改善による糖尿病重症化予防を推進	
歯科衛生士等臨床定着支援事業	(160 万円)
歯ッスルとやま 8020 推進事業	(700 万円)
市町村が行う歯科保健事業に対する助成	

患者のための薬局ビジョン実現化モデル事業 (500 万円)	
(拡)「富山のくすり」を活用した未病産業創造事業	(490 万円)

疾病対策の推進

◆感染症など各種疾病対策の推進◆

新興・再興感染症総合対策強化事業	(694 万円)
エボラ出血熱・MERS 等に対応する体制整備等	
風しん検査事業	(410 万円)
先天性風しん症候群予防のため、抗体検査を実施	
難病対策事業	(12 億 9,053 万円)
イタイイタイ病総合対策事業	(4,052 万円)
イタイイタイ病資料館管理運営事業	(4,501 万円)
肝炎対策事業	(1 億 7,522 万円)
(新)感染症対策強化事業	(300 万円)
感染症等の迅速な鑑別のための遺伝子情報データベース構築	

◆周産期保健医療体制の整備◆

周産期医療設備整備事業	(2,082 万円)
周産期母子医療センター運営事業	(4,055 万円)
不妊治療費助成事業	(2 億 2,775 万円)
(新)不育症治療費助成事業	(400 万円)
不育症治療に係る費用の助成	
切れ目ない妊娠・出産包括支援推進事業	(138 万円)
思春期ピアカウンセラー交流促進事業	(130 万円)
先天性代謝異常等検査事業	(2415 万円)



県立大学看護学部の設置



富山県ドクターヘリ

食の安全確保と食育の推進

(新)HACCP導入支援事業	(150 万円)
食品の安全性確保に関する事業	(560 万円)
(拡)とやま食育運動推進事業 (農林)	(1,099 万円)
「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業	(教委)(185 万円)
児童生徒の望ましい食生活の普及事業	(教委)(90 万円)

※所管部局名のない事業は、厚生部所管事業

医療提供体制の充実

医療機能の充実と連携の強化

地域医療介護総合確保基金の積増し	
(医療分: 8億 9,067 万円)	
(介護分: 10 億 5,507 万円)	
地域における医療及び介護の総合的な確保を推進	

◆地域医療の推進◆

(新)医療計画改定事業	(1,014 万円)
(新)地域医療構想普及啓発事業	(200 万円)
(新)休日等歯科診療所施設・設備整備事業	(2,645 万円)
休日・心身障害児(者)歯科診療を行う歯科保健医療総合センターの整備を支援	

◆高度救急医療体制の充実◆

ドクターヘリ運営推進事業	(2億 1,756 万円)
富山県ドクターヘリ事業の運営等	

◆リハビリ医療体制等の充実◆

富山県リハビリテーション病院・こども支援センターの運営	(5億 2,984 万円)
(新)療養介護病棟整備費	(2億 5,315 万円)
リハビリテーション病院・こども支援センターで療養介護事業を実施するための旧高志リハビリテーション病院5階の改修	
(拡)回復期機能病床確保事業	(1億 9,500 万円)
リハビリ専門職の資質向上事業	(100 万円)

◆在宅医療・訪問看護の充実◆

富山県在宅医療支援センター運営事業	(1,178 万円)
在宅医療に取り組む医師の確保・育成、普及啓発等を実施	
(新)在宅医療推進加速化事業	(1,150 万円)
郡市医師会の在宅医療推進に向けた取組みを支援	
(新)あんしん在宅医療 IoT 活用実証事業	(1,120 万円)
Web カメラやセンサー等を活用した在宅医療を実証	
訪問看護ステーション整備支援事業	(1,150 万円)
新設、大規模化等のための施設や設備の整備を支援	
訪問看護職員の確保・定着のための働き方改革推進事業	(1,350 万円)
テレワーク型モデル事業、訪問看護師のトライアル雇用	
訪問看護ステーション業務改善推進事業	(1,050 万円)
ICT 活用による訪問看護師の業務負担軽減	
(新)訪問看護ステーション出向研修事業	(500 万円)
病院看護職員が訪問看護ステーションに出向し訪問看護技術を習得	
(新)訪問看護インフォメーション事業	(180 万円)
各訪問看護ステーションで対応可能な処置・ケア等の情報を発信	
(新)小児在宅医療推進事業	(165 万円)
小児在宅医療従事者の育成を支援	

人材の養成確保と資質の向上

◆医師養成確保対策の推進◆

(新)特定診療科医師確保推進事業	(4,000 万円)
医師需要の調査研究、派遣・調整等を行う寄附講座を富大附属病院に設置	
地域医療支援センター事業	(100 万円)
特別枠医師のキャリア形成支援、ドクターバンク事業等	
医学生への修学資金貸与	(1億 7,943 万円)
(新)専門医認定支援事業	(280 万円)
新専門医制度の円滑な運用のための協議会の開催等	
(新)専攻医確保対策事業	(290 万円)
新専門医制度開始にあわせ各病院の研修プログラムのPRを支援	
(拡)女性医師等支援事業	(750 万円)

◆看護職員養成確保対策の推進◆

(拡)県立大学看護学部の設置【一部2月補正】	(19 億 1,295 万円)
看護学部の施設整備や開設に向けた諸準備を実施	
看護師等養成所運営費補助事業	(1億 5,598 万円)
看護学生への修学資金貸与	(1億 4,079 万円)
富山大学看護学科への寄附講座設置	(2,650 万円)
(新)認定看護師教育課程運営事業	(941 万円)
摂食・嚥下障害看護分野を開講	
(新)特定行為研修費支援事業	(188 万円)
看護師等就業支援事業	(338 万円)
病院内保育所運営支援事業	(3,175 万円)

◆薬剤師確保対策の推進◆

薬剤師育成確保対策事業	(200 万円)
薬剤業務体験学習の実施、未来の薬剤師発掘セミナーの開催	

医薬品の研究開発の推進

薬都とやまヘルスケア創造プロジェクト事業	(1,120 万円)
「シーズ」の実用化の促進に向けたPMDAとの相談の費用の一部助成等を実施	
(拡)薬都とやまこども医薬品開発促進プロジェクト事業	(2180 万円)
小児用医薬品等の高付加価値な製品の開発促進に向けた研究助成等を実施	

◆災害医療体制の強化◆

災害拠点病院の施設整備事業	(3,634 万円)
富山赤十字病院(受水槽の整備)	
災害時医療体制整備事業	(398 万円)
富山県災害医療等連絡協議会の開催、災害派遣医療チーム(DMAT)派遣体制の強化	

地域共生福祉の推進

地域包括ケアの推進

○地域における福祉システムの形成

- (拡)ふれあいコミュニティ・ケアネット21事業
(6,750万円)
地域住民自らが福祉ニーズを把握し、その解決に取り組む活動等への支援(ケアネット実施地区数 ㉔259→㉔263)

○介護予防(社会参加)・生活支援の充実・確保

- (新)高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業
支援計画の策定 (280万円)
・地域包括ケアシステム普及啓発事業 (293万円)
地域包括ケア活動団体の登録・顕彰、県民フォーラム等
(新)高齢者自立支援・介護予防推進事業 (250万円)
市町村が行う地域ケア会議などの取組みを支援
・地域支援事業交付金 (7億2,636万円)
市町村の介護予防・日常生活支援総合事業等に対する支援
・エイジレス社会リーダー養成事業 (180万円)
生活支援や介護予防サービス等を行う団体・グループを
設立する元気高齢者を養成
・エイジレス社会活動推進事業 (344万円)
・明るい長寿社会づくり推進事業 (4,161万円)
・老人クラブ振興事業 (6,619万円)
(拡)全国健康福祉祭(ねんりんピック)の開催準備 (9,852万円)
広報、式典実施計画の策定、市町村等の準備支援など
(新)県民の健康づくりを推進するウォーキングイベントの開催 (知政・560万円)
(新)働き盛りの健康づくり支援事業 (1,200万円)
ウォーキングや健康診断の受診などの健康行動をポイント化

○認知症対策の推進

- (新)認知症地域支え合い推進事業 (210万円)
・市町村との連携による認知症の人の広域見守り体制の整備
・認知症サポーター上級者育成講座の指導者養成など

○在宅・施設のバランスのとれたサービスの充実

- (拡)地域密着型介護基盤整備事業 (17億2,105万円)
地域密着型の介護サービス施設整備に対する支援

- ・富山型デイサービス施設支援事業 (5,482万円)
富山型デイサービスの施設整備支援、起業家育成講座等
・生活困窮者自立支援事業 (1,161万円)
生活困窮者に対する自立相談・就労支援等

○在宅医療・訪問看護の推進

- ・富山県在宅医療支援センター運営事業 (1,178万円)
在宅医療に取り組む医師の確保・育成、普及啓発等を実施
(新)在宅医療推進加速化事業 (1,150万円)
郡市医師会の在宅医療推進に向けた取組みを支援
(新)あんしん在宅医療IoT活用実証事業 (1,120万円)
Webカメラやセンサー等を活用した在宅医療を実証
・訪問看護ステーション整備支援事業 (1,150万円)
新設、大規模化等のための施設や設備の整備を支援
・訪問看護職員の確保・定着のための働き方改革推進事業 (1,350万円)
テレワーク型モデル事業、訪問看護師のトライアル雇用
・訪問看護ステーション業務改善推進事業 (1,050万円)
ICT活用による訪問看護師の業務負担軽減
(新)訪問看護ステーション出向研修事業 (500万円)
病院看護職員が訪問看護ステーションに出向し訪問看護技術を習得
(新)訪問看護インフォメーション事業 (180万円)
各訪問看護ステーションで対応可能な処置・ケア等の情報を発信
(拡)回復期機能病床確保事業 (1億9,500万円)
(新)小児在宅医療推進事業 (165万円)
小児在宅医療従事者の育成を支援

- (新)歯科医師・薬剤師・看護職員認知症対応力向上研修事業 (225万円)
認知症の人と接する機会の多い歯科医師等の対応力向上を支援
(拡)若年性認知症相談・支援センター事業 (510万円)
就労・福祉サービスの調整等の自立支援、支援者向け研修等
(拡)認知症疾患医療センター事業 (1,669万円)

- ・特別養護老人ホーム整備支援事業 (2億250万円)
・高齢者が住みよい住宅改善支援事業 (1,100万円)

福祉人材の養成・確保・資質向上

- (拡)元気とやま福祉人材確保・応援プロジェクト事業 (1億593万円)
(新)高校生への介護の魅力PR冊子作成・配付事業 (200万円)
県内高校1年生に、介護の仕事やPRする冊子を作成・配付
(新)再就職支援企業出前講座事業 (200万円)
企業に出前講座を実施し、介護職への定年後の再就職をPR
(拡)介護ボランティア等養成事業(250万円)
介護人材のすそ野を広げるため介護ボランティア等を養成
(新)潜在介護福祉士再就業促進事業 (123万円)
潜在介護福祉士を対象とした実態調査、届出制度の周知
(新)富山の介護職員募集案内冊子作成・配付事業(140万円)
介護職員募集案内用冊子を作成しハローワーク等で配付
(新)介護職員初任者研修支援事業 (160万円)
雇用者の介護職員初任者研修受講料負担の一部を支援
(拡)介護給付費負担金(介護人材処遇改善分) (1億7,720万円)
(新)介護職員処遇改善加算取得促進事業 (1,000万円)
加算の周知、社会保険労務士派遣によるキャリアパス整備支援
(新)福祉・介護職員処遇改善加算取得促進特別支援事業 (250万円)
新たな上乗せ加算の周知、社会保険労務士の派遣によるキャリアパス整備支援
・がんばる介護事業所表彰事業 (230万円)
要介護度の維持改善や雇用環境の改善に取り組む事業所を表彰
・特定地域における介護人材確保育成事業 (1,410万円)
地域住民から介護人材を育成するモデル的な雇用型訓練等
・介護業務環境改善事業 (150万円)
介護ロボットを活用した先駆的な取組みを支援

子育て支援等の充実

○家庭、地域における子育て支援

- 子ども・子育て支援新制度の円滑な実施
(拡)施設型給付費支援事業 (知政・厚生 37億1,134万円)
・保育所、幼稚園、認定こども園等の運営、質の改善に係る経費
・保育士等の2%の処遇改善や経験を積んだ者への上乗せ 等
(新)保育士キャリアアップ研修事業 (790万円)
保育士等の処遇改善のため、キャリアアップにつながる研修を実施
(新)私立幼稚園教員人材確保支援事業 (知政 1,100万円)
私立幼稚園の人材確保のための取組み(給与改善)への支援
(拡)特別保育事業 病児病後児保育㉔130箇所 等 (3億9,062万円)
(拡)地域子ども・子育て支援事業 (3億5,863万円)
地域子育て支援拠点の運営や一時預かり事業等の実施を支援
(拡)認定こども園整備事業 (知政・厚生：7億8,976万円)
6市町村12箇所
(新)病児保育施設整備事業 (3市村3箇所) (3,203万円)

○特別な支援を要する子ども・家庭等への支援

- (新)ひとり親家庭子育てサポート事業 (856万円)
ひとり親家庭に対する放課後児童クラブやファミリー・サポート・センター
の利用料助成
(新)子供ほっとサロン事業 (140万円)
食事その他の生活環境が十分でない子供を地域で支える取組みを支援

○女性の健康づくり、出産に対する支援

- 切れ目ない妊娠・出産包括支援推進事業 (138万円)
思春期ピアカウンセラー交流促進事業 (130万円)
大学生等向けの妊娠・出産にかかるライフプランの普及啓発

■経済的負担の軽減・子育て支援の機運の醸成

- ・保育所・幼稚園等保育料軽減事業 (知政・厚生・教委 2億8,083万円)
(拡)がんばる子育て家庭支援融資・利子補給 (8億1,380万円)
多子世帯向けに教育費等を実質無利子で融資
㉔16件、㉔271件、㉔121件(1月末現在)
・とやまっ子 子育て支援サービス普及促進事業 (1億1,822万円)
・第4子以上誕生お祝い事業 (372万円)
第4子以上が生まれた家庭を社会全体で祝うため、広報紙での
紹介や県立文化・スポーツ施設の利用パスポートの配付等を実施
(新)子育て家庭に対する支援施策調査検討事業 (300万円)
子育て家庭への意識調査や県民会議での支援策検討

■子どもの居場所づくり

- (拡)放課後児童クラブ支援事業 (4億2,706万円)
クラブ(㉔218箇所)の運営や18時以降の開設等を支援
・放課後児童支援員等処遇改善事業 (1,798万円)
・とやまっ子さんさん広場推進事業 ㉔21箇所 (780万円)

- (新)自立援助ホーム入所者就学援助事業 (169万円)
大学等就学中の入所者に対する生活費等の支援
・子供・若者育成支援事業 (100万円)
社会生活を営む上での困難を有する子供・若者に係る支援機関
の相互連携体制を強化

- 不妊治療費助成事業 (2億2,775万円)
特定不妊治療費及び男性不妊治療費の助成
(新)不育症治療費助成事業 (400万円)
不育症の治療に係る費用に対する助成

障害者福祉の充実

○理解の促進と権利擁護の推進

- ・障害者理解普及啓発事業 (920万円)
(新)障害者理解のためのブックレット作成、
フォーラム開催、相談員の設置等
・障害者権利擁護・虐待防止推進事業 (305万円)

○自立と社会参加支援

- 地域生活の支援
・社会福祉施設等整備事業(一部2月補正) (2億6,891万円)
・障害者グループホーム設置促進事業 (4,400万円)
・障害福祉施設立上げ応援事業 (300万円)
(拡)障害者スポーツ応援事業 (90万円)
ボッチャなど障害者スポーツの体験イベントを開催
・精神障害者アウトリーチモデル事業 (70万円)
多職種のアウトリーチチームが地域の精神障害者を訪問支援
(新)障害者の実態調査事業 (600万円)
身体・知的・精神障害者の生活実態やニーズについて調査
(新)県立障害児施設防犯対策強化事業 (392万円)
黒部学園、砺波学園の防犯対策を強化(防犯カメラ設置等)
■工賃水準の向上と就業機会の拡大
・障害者工賃向上支援事業 (1,280万円)
(新)障害者の農福連携マッチング事業(120万円) 等
・障害者就労支援事業所とプロのコラボレーションによる
人材育成事業 (580万円)
・障害者就業・生活支援センター事業 (1,885万円)
・障害者チャレンジトレーニング事業 (商労 375万円)

○適切なサービスの提供

- リハビリテーションの提供と重症心身障害児者支援の充実
・富山県リハビリテーション病院・こども支援センター
の運営 (5億2,984万円)
(新)療養介護病棟の整備 (2億5,315万円)
リハビリテーション病院・こども支援センターで療養介護事業を実施
するための旧高志リハビリテーション病院5階の改修
(新)重症心身障害児(者)受入促進事業 (400万円)
受入れに必要な医療備品や施設改修に対する補助
(新)重症心身障害児(者)短期入所事業所参入支援事業
短期入所(福祉型)への看護師配置に対する補助 (317万円)

■多様な障害等に対する対応

- ・発達障害者支援センターの運営 (2,613万円)
・発達障害対応力向上事業 (757万円)
支援マネージャー設置、事業所・医者向け研修
・ハートフル保育カウンセラー派遣事業 (300万円)
・発達障害者支援体制整備事業 (166万円)
ペアレント・トレーニング講座、ペアレントメンター研修、アセスメントツール研修
・高次脳機能障害支援センターの運営 (422万円)
(拡)コミュニケーション支援の充実 (163万円)
手話通訳、要約筆記、盲ろう者向け通訳による意思疎通支援を充実
・軽度・中等度難聴児補聴器購入等支援事業 (100万円)
・難病相談・支援センターの運営 (1,650万円)
・指定難病等医療費助成 (12億3,782万円)
・ひきこもり地域支援センターの運営 (783万円)

※所管部局名のない事業は、厚生部所管事業

スポーツの振興

～スポーツで創る、笑顔・ひと・元気とやま～

県民がスポーツに親しむ環境づくり

- ・「富山マラソン2017」の開催 8,572万円
スポーツの振興や新たな富山県の魅力の創造、交流人口の拡大を目的として、2016大会に引き続きマラソン大会を開催
- ・富山県スポーツフェスタの開催 1,133万円
- 〔新〕東京オリンピック機運創出支援事業 220万円
オリンピック、日本代表選手等を招きスポーツ体験会等を実施
- 〔新〕県民の健康づくりを推進するウォーキングイベントの開催 560万円
富山県民歩こう運動推進大会・元気とやまウォークラリーの開催
- ・元気とやまスポーツライフサポート事業(生涯スポーツ) 473万円
- ・元気とやまスポレク推進事業 198万円
- ・「富山湾岸サイクリング2017」の開催 200万円〔観・地〕
- 〔拡〕「全国健康福祉祭(ねんりんピック)」の開催準備 9,852万円
広報、式典実施計画の策定、市町村等の準備支援など〔厚生〕
- ・障害者スポーツ活動総合推進事業 1,984万円〔厚生〕
- ・県営スポーツ施設の整備(公共・主要県単) 7億8,100万円
 - ・都市公園で老朽化施設等の更新等 5億3,100万円〔土木〕
(総合運動公園:補助競技場のトラック舗装・大型映像装置の更新等)
 - ・その他スポーツ施設の設備や用具の整備等 2億9,000万円
(うちオリンピック枠9千万円、2月補正4千万円含む)
- 〔新〕新たなスポーツ・文化等多目的施設のニーズ等調査 250万円
 - ・スポーツで健康づくり応援事業 500万円
3プロチームと県民が交流する健康づくりイベントを実施
 - ・ガンバレ富山応援バス事業 315万円
 - ・プロ直伝!とやま夢づくりスポーツ塾開催事業 200万円
プロスポーツチームによる子ども対象のスポーツ教室の開催



富山マラソン



富山県民歩こう運動推進大会



県総合運動公園陸上競技場
大型映像装置の更新



学校等における体育・スポーツの充実

- ・学校体育活動サポート事業 147万円〔教委〕
小・中学校の体育授業において、地域人材の活用や大学との連携等により、運動好きな子どもを育成し、体力向上を図る取組みを支援
- ・武道指導者資質向上支援事業 292万円〔教委〕
武道の授業に地域人材を派遣し、教員の指導力の資質向上を促進
- ・元気とやまスポーツライフサポート事業(学校教育) 47万円〔教委〕
- ・とやま元気っ子育成推進事業 179万円〔教委〕
- ・中学生・高校生の全国大会出場に対する支援 4,910万円〔教委〕



元気とやまスポーツ
ライフサポート事業



学校体育活動
サポート事業

全国や世界の檯舞台で活躍できる選手の育成

- ・2020東京オリンピック・パラリンピックとやま戦略事業 290万円
- 〔新〕2020東京オリンピックホストタウン・合宿誘致推進事業 200万円
オリンピックの事前合宿誘致活動やホストタウン構想への活動を支援
- ・東京オリンピックを目指すジュニアアスリート育成サポート事業 300万円
- ・2020東京オリンピック選手育成強化事業 216万円
- ・TOYAMAアスリートマルチサポート事業 900万円
スポーツ医・科学に基づく一貫した体力トレーニング体制を構築し、将来オリンピックや世界で活躍できる選手を育成
- ・県民スポーツ応援団トップアスリート支援事業 1,000万円
オリンピック等で活躍が期待できる本県の選手や指導者を支援
- ・サッカー・野球・駅伝強化事業 1,500万円
県の重点強化種目について、一貫指導体制に基づいた効果的な強化策を実施
- 〔拡〕障害者スポーツ応援事業 90万円〔厚生〕
ボッチャなど障害者スポーツの体験イベントの開催
- 〔拡〕未来のアスリート発掘事業 600万円
- ・元気とやまスポーツ道場開催事業 1,800万円
- 〔新〕冬季スキー国体開催推進事業 230万円
H32年2月開催予定のスキー国体の開催準備
- ・合宿・遠征等の活動に対する支援(対象:国体41競技) 1億3,512万円
- 〔新〕世界を目指す障害者スポーツアスリート応援事業 350万円
- ・学校体育団体全国大会参加激励費 680万円〔教委〕



2020東京オリンピック・パラ
リンピックとやま戦略会議



パラリンピック団体銀メダル
ボッチャ



全中優勝の水見北部中
ハンドボール部



高校総体、国体2冠
水橋高校カヌー部ペア

スポーツを支える人材の養成及び活用

- 〔拡〕スポーツエキスパート活用推進事業 1,625万円〔教委〕
学校の運動部活動に地域の優れたスポーツ指導者を派遣
- ・スーパートレーナー設置事業 553万円
県代表選手の競技力向上のため、オリンピック等で日本代表選手をサポートした経験のある専門知識を有したトレーナーによる支援を実施
- ・中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業 300万円



スーパートレーナーに
よるトレーニング指導

※所管部局名のない事業は、知事政策局所管事業

☆循環型社会と低炭素社会づくりの推進

循環型社会づくり 「富山物質循環フレームワーク」の実現に向けた資源効率性・3Rの推進

◆ 廃棄物の排出抑制・循環的利用等の推進

- 新 食品ロス・食品廃棄物削減の普及啓発
〔家庭から出る食品ロス等の実態調査を行うとともに、啓発チラシ・物品等の作成・配布、アイデア募集・情報発信、啓発イベントを開催〕 900万円
- 新 食品ロス・食品廃棄物削減対策事業
(県民会議設置等の推進体制整備、食品ロス等削減の県民運動の展開など) 790万円(農林)
- 新 家庭内食材ロス削減実践事業 150万円(農林)
- 新 「とやまのエコフィード」利用推進支援事業 540万円(農林)
- 新 食の健康づくり推進事業
〔野菜たっぷりメニュー、減塩メニュー、シニアメニュー等を提供する「健康寿命日本一応援店(仮称)」の募集・PR〕 1,200万円(厚生)
- ・ 産業廃棄物再生利用促進事業 70万円
- 新 タイとの環境協力推進事業 110万円
(県内環境関連企業の海外展開につなげるため、タイとの環境協力に係る検討会開催や研修員受入)



低炭素社会づくり 省エネ・再生エネの推進

◆ 県民・事業者による省エネルギー対策の推進

- ・ 地球温暖化防止活動推進センター支援事業 347万円
(地球温暖化防止活動推進員の支援、地球温暖化防止活動アドバイザーの設置)

◆ 再生可能エネルギー等の導入推進

- ・ 農業用水を活用した小水力発電の推進(公共) 19億4,779万円(農林)
- 新 地熱資源開発調査事業 5億円(企業)
(立山温泉地域において掘削調査等を実施)
- ・ 再生可能エネルギー利用促進資金融資制度 6億円(商労)
- ・ 産学官連携推進支援事業「新商品・新事業創出枠(環境・エネルギー分野)」 400万円(商労)
(新産業の創出、商品化・事業化を促進するため、産学官グループの研究開発を支援)
- 新 とやま水素インフラ研究事業 100万円(商労)
(県内初の水素ステーション建設に向けたワークショップの開催を支援)
- 新 とやま次世代自動車研究事業 100万円(商労)
(次世代自動車に関する技術セミナーの実施を支援)



☆エコライフの推進

県民運動・環境教育の展開

◆ 県民・事業者の取組み支援

- 新 富山物質循環フレームワーク・プロモーション事業
〔「富山物質循環フレームワーク」の採択をふまえ、環境イベントにおいて資源効率性・3Rの取組みを学び、体験できる企画を実施〕 200万円
- 新 エコ・ストア連携スマホ活用事業 550万円
(とやまエコ・ストア登録事業者が県民と協働で実践する環境配慮行動を、スマートフォンアプリを活用し支援)
- ・ ノーマイカー運動推進事業 190万円(知政)
〔県民に広く公共交通を利用した通勤を呼びかけ、過度にマイカーに依存した生活を見直すきっかけづくりを提供〕



◆ 実践的な環境保全活動や環境教育の推進

- 新 環境教育等行動計画(仮称)推進事業 100万円
(中学生を対象に、本県の環境を題材にしたテキストを作成)
- 新 かがやく水と緑をつなぐ清掃美事業[2月補正] 170万円
(全国植樹祭を前に式典会場・植樹会場周辺や県内全域の海岸で一斉清掃活動を実施)
- ・ イタイタイ病資料館管理運営事業 4,501万円(厚生)
(特別企画展、語り部事業、資料館に来て・見て・学ぼう事業等を実施)

☆自然環境・水資源・生活環境の保全

自然環境の保全

- 新 立山・黒部外客対応施設等の整備 3,810万円
〔案内看板・道標等の再整備と多言語化や、登山道・遊歩道等のクオリティアップを実施〕
- 新 立山・黒部外客等受入環境の整備 520万円
〔外国人に対応できるナチュラリストの養成や県民協働による木道の安全対策・外来植物除去活動などを実施〕
- ・ 立山バス排出ガス規制推進事業 2億380万円
(条例によるバスの排出ガス規制の実施、県内バス事業者への支援)
- 新 とやまのライチョウサポート強化事業 185万円
(ライチョウサポート隊活動の強化と、長野県等のサポート隊との連携)
- 新 ライチョウ朝日岳生息数調査事業 288万円
(これに併せ、長野県が白馬岳で調査)
- 新 指定管理鳥獣捕獲等事業 2,750万円
(イノシシ、ニホンジカの調査及び捕獲の実施、OJTによる捕獲の担い手の育成)



水資源の保全と活用

- 新 とやま地下水保全戦略推進事業 1,450万円
(地盤沈下の状況を把握する水準測量調査)



生活環境の保全

- 新 とやま水環境保全促進事業 100万円
(県民・事業者自らが水辺の環境調査を県全域で行うキャンペーンを実施)
- 新 水銀大気排出対策事業 276万円
(大気汚染防止法の改正に伴う測定体制の整備等)
- 新 海岸漂着物対策の推進[2月補正] 6,285万円(土木・生環)
〔海岸漂着物の回収・処理(市町村補助を含む)、海岸清掃体験バスツアーの開催、清掃活動の情報収集・発信、小学生向けの副読本の作成・配付、マイクロプラスチック等の漂着実態調査の実施〕
- ・ 富岩運河公害防止対策事業 2億3,970万円(土木)

☆国際環境協力の推進

◆ 北東アジア地域の総合的な環境保全の推進

- 新 北東アジア地域自治体連合(NEAR)環境分科委員会の推進 168万円
〔NEAR環境分科委員会を開催し、「2016とやま宣言」に基づく実施状況や今後のプロジェクトなどを協議〕
- ・ 北東アジア青少年環境活動リーダー育成事業 240万円
(北東アジア地域の青少年が意見交換や環境保全活動を実施し、次世代のリーダーを育成)
- 新 環日本海地域の漂着物対策啓発事業[2月補正] 1,144万円
〔環日本海沿岸自治体による漂着物調査(マイクロプラスチック調査の試行)・関係者会議、漂着物アート展等の開催〕
- ・ 環日本海生物多様性共同調査事業 200万円
(環日本海沿岸自治体による海岸生物(スナガニ)調査や連絡会議を実施)
- 新 環日本海環境協力シンポジウムの開催 200万円
〔本県で開催予定のNOWPAP政府間会合に合わせて、NOWPAP、本県、NPEC等の国際環境協力の取組みを県民に紹介〕



◆ NOWPAP地域調整部への支援

- ・ 国連機関(NOWPAP地域調整部)への運営協力 5,330万円(観地)
- 新 NOWPAP政府間会合関連事業 135万円(観地)
(加盟4ヶ国(日・中・韓・ロ)政府間会合の開催及び歓迎事業の実施)



◆ 環日本海環境協力センターへの支援

- ・ (公財)環日本海環境協力センター(NPEC)支援事業 8,743万円
(NOWPAPと連携した海洋生物多様性保全や富栄養化対策等の推進)

防犯対策の推進

・ 地区安全なまちづくり推進センター活性化支援事業	616万円
・ 青色パトロール活動支援事業	200万円
・ カギかけ防犯推進事業	219万円
・ こども安全サポーター派遣事業	760万円(警察)
【新】富山南警察署(仮称)整備事業	1,345万円(警察)
・ 駐在所・交番庁舎整備事業(2か所) 耐震力不足や老朽化に伴う堀川交番建替整備 他1か所	9,066万円(警察)
・ 特殊詐欺対策コールセンター事業	200万円(警察)
【新】特殊詐欺被害防止県民応援事業	150万円(警察)
啓発曲の制作・普及等による被害防止活動の推進	
・ 地域安全情報提供事業	226万円(警察)
地域安全情報メールの配信、犯罪発生マップの作成	
・ 空き家の利活用・適正管理等の推進	678万円(土木)
地域ぐるみ空き家対策モデル地区の支援	170万円
空き家コーディネーターの設置や解体費への支援、官民連絡協議会の開催	508万円

犯罪被害者等の支援

【拡】犯罪被害者等支援推進事業	148万円
条例等の啓発リーフレット作成、関係機関等の職員を対象とした研修会の実施	
【新】性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター開設準備事業	752万円
開設に向けた専門職員の配置、相談員の養成研修	
【拡】民間被害者支援団体基盤強化事業	775万円(警察)
支援員の拡充等による中長期にわたる被害者支援活動の拡充・強化	
【拡】犯罪被害者への相談・カウンセリング体制等の整備	684万円(警察)

くらしの安全の確保

交通安全	
・ 高齢者思いやり隊事業	664万円(警察)
高齢者に対する交通安全教育の推進	
【新】高齢者に優しい運転推進事業	330万円(警察)
高齢者に配慮した「優しい運転」の普及・促進	
・ 反射材着用促進事業	120万円
老人クラブ等と連携した反射材の着用促進	
・ 高齢ドライバー交通安全教室開催事業	225万円
・ 子どもの登下校安全対策推進事業	247万円(教委)
・ 交通安全施設整備事業(一部2月補正)	4億円(警察)
信号制御機更新、新設等交通安全施設の計画的整備	
・ 通学路等における歩道の整備(一部2月補正)	45億1,200万円(土木)

消費生活

・ 地方消費者行政推進交付金事業	6,039万円(生涯)
相談窓口の整備・充実、富山県消費者教育推進計画の推進等	

その他

【新】医療機関DV対策強化事業	120万円(生涯)
DV被害者支援強化のための医療関係者向け研修会の開催	
【新】サイバーセキュリティ戦略事業	800万円(警察)
IoT、AIなど第4次産業革命を見据えたサイバーセキュリティ戦略の推進	

安全・安心な まちづくり



・ 犯罪率	⑮ 11位 (102.4) → ⑳ 13位 (50.6)
【重要犯罪】	⑮ 8位 (7.9) → ⑳ 1位 (2.4)
・ 交通事故死者数	㉘ 60人
交通事故発生件数	㉘ 3,470件(16年連続で減少)
交通事故負傷者数	㉘ 4,006人(16年連続で減少)
・ 県内の全小中学校へAEDを配備 → 全国初(H20.8)	
大部分の幼保にも配置	

災害に強いまちづくり

公共土木施設

・ 橋りょうや海岸保全施設等の耐震化	6億3,433万円(土木)
・ 農地防災・治山事業(一部2月補正)	74億2,358万円(農林)
・ 治水・土砂災害対策施設等の整備(一部2月補正)	109億5,604万円(土木)
・ 冬期における道路交通の確保(一部2月補正)	40億3,300万円(土木)

耐震化

・ 私立学校地震対策緊急整備支援事業(県単補助(1/6)の上乗せ・1園分)	1,917万円
・ 県有施設の耐震補強事業	6億9,578万円(経管)
議会棟の防災機能の充実	
・ 災害拠点病院の施設整備事業	3,634万円(厚生)
富山赤十字病院(受水槽の整備)	
・ 民間の大規模建築物の耐震改修の支援	3,500万円(土木)
災害時活用協定を締結する耐震診断義務付け民間建築物の耐震改修を促進	

危機管理・消防防災体制の充実

消防防災体制

・ 広域消防防災センターの管理・運営	1億5,926万円
【新】広域消防防災センターの機能強化	980万円

防災教育・地域防災力

【新】消防防災ヘリコプターの更新検討	100万円
【新】住宅密集地域での火災予防等モデル事業	400万円
【新】消防研究センターとの共同研究	300万円
【新】若者・女性・学生向け消防団加入促進事業	500万円
・ 防災教育を中心とした実践的安全教育総合支援事業	600万円(教委)
防災、交通安全、防犯等、学校安全上の課題に対して積極的に取り組む学校を支援	
・ 消防団活動活性化補助金	400万円
・ 女性消防団員・機能別団員導入ステップアップ事業	200万円
・ 広域消防防災センターフェスティバル開催事業	150万円
【新】ドローンを活用した災害状況把握訓練の実施	120万円
・ シェイクアウトとやまの実施	60万円
地震発生時の落下物等から身を守る訓練を県下一斉に実施	
・ 富山県総合防災訓練の実施	203万円
9月に富山市及び立山町において、実践的な訓練を実施	
【新】災害時生活用水等確保モデル事業	300万円
防災井戸の設置促進のため、モデル的に県内2箇所を整備	
【拡】地域防災力向上支援事業	3,300万円
自主防災組織が実施する津波対策や孤立集落の資機材整備等を支援	
【新】地震・津波防災読本作成事業	200万円
【新】主要活断層による地震被害想定調査事業	1,368万円
【拡】防災士養成事業	184万円
・ 災害救援ボランティア事業	164万円(生涯)

火山対策

【新】弥陀ヶ原火山ハザードマップ作成事業	1,573万円
【新】弥陀ヶ原火山活動調査研究事業	150万円
【拡】火山防災啓発事業	150万円
・ 火山防災協議会の開催	80万円

原子力

・ 原子力災害対策事業	※国の交付金を活用 2億1,500万円
地区毎の参集訓練、原子力防災訓練の実施	
原子力災害医療体制の整備	
原子力防災資機材の整備、原子力防災研修の実施、原子力防災の広報等	

その他危機管理

・ 国民保護共同図上訓練の実施	200万円
・ 新興・再興感染症総合対策強化事業	694万円(厚生)
エボラ出血熱・MERS等に対応する体制整備等	
・ 家畜伝染病防疫体制強化整備事業	843万円(農林)
疾病の早期診断、まん延防止に必要な検査機器の整備等	
【新】テロ・災害対策推進事業	249万円(警察)
各種テロ・災害対策に係る危機管理体制の強化	